

メーターデータ管理システムに関わる  
公募型プロポーザル募集要領

平成 2 6 年 6 月

東北電力株式会社

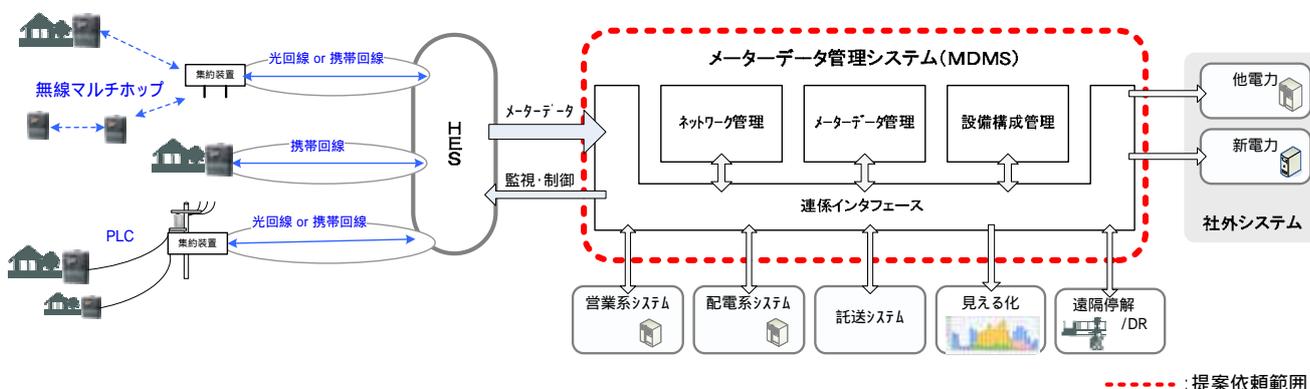
## 1. 趣旨

本要領は、弊社がメーターデータ管理システムを新規開発・導入し、弊社における業務ならびに設備の安定的な運用・保守を支援できる調達先を選定するに当たり、公募型プロポーザル方式（以下RFPと称す）にて調達を行うため、必要となる事項を定めるものです。

## 2. RFPの概要

### (1) 提案依頼範囲

- ・ヘッドエンドシステム（以下HESと称す）、既存業務システム（営業・料金計算等）および他電力・新電力との連携インターフェースを含むメーターデータ管理システムの開発および必要な付帯作業
- ・当該システムの稼動に必要なサーバ機器等のハードウェアおよびソフトウェア
- ・当該システムを利用する業務に必要な補助機器等
- ・システム開発後 10 年間のシステム拡張費用および運用・保守費用



### (2) システム化の基本方針

メーターデータ管理システムは、約 670 万件のお客さまのスマートメーター全数に対して、データ収集や管理を正確かつ確実にを行う必要があります。また、お客さまの使用量等の情報を取り扱うことから、強固なセキュリティの確保が必要となるとともに、社会的に非常に重要なインフラとして、障害や災害時等においても、迅速な復旧が求められます。

スマートメーターの導入は、約 10 年間にわたり順次展開する計画であることから、長期的なシステム運用を考慮し、加えて、将来の業務要件変更に対応できる柔軟性・拡張性の高い情報システム基盤として構築する必要があります。

これらを踏まえ、システム化の基本方針を以下のとおり策定いたします。

- ・スマートメーターのデータ収集および制御が正確かつ確実にできること
- ・一部の機能に生じた障害が他の機能に影響を与えないこと
- ・様々な通信方式における障害や問題が発生することを前提とし、その対応を考慮したシステムであること
- ・外部からの攻撃に対して堅牢なシステムであること
- ・災害・障害からの回復が容易なシステムであること
- ・標準的な技術を採用し、機能追加に柔軟に対応できるシステムであること
- ・保守メンテナンスが容易であること
- ・保守・運用に対して低コスト化が実現できること
- ・大規模ユーザーの利用に耐えうる処理性能の高いシステムであること
- ・24 時間 365 日、システムが連続稼動できること

### (3) システム機能の主な概要

- ・約 670 万件のお客さまのスマートメーターから 30 分毎に送信される計量値をデータベースに収録し，その他システムに連係する機能
- ・通信環境等により，スマートメーターから 30 分毎に送信される計量値が欠落した場合に，スマートメーターに収録されている計量値を遠隔で取得し自動補完する機能
- ・その他システムで登録した情報等を連係する機能
- ・スマートメーターを遠隔で制御，設定変更する機能
- ・スマートメーターの情報をその他システムのお客さま情報と結び付けて維持管理する機能

## 3 参加資格・条件

### 3.1 参加資格

参加者は，以下に示す要件をすべて満たす必要があります。参加資格の確認は，4.2-(1)項の必要書類に基づき弊社で公平厳正に審査します。資格審査の合格者に対し，提案を依頼します。

また，4.2-(1)項の必要書類に関して，虚偽の記載が判明した場合は，直ちに参加資格を失うものとします。

#### (1) 技術資格要件

システム全般にわたり構築できることを参加資格とします。ただし，プライムコントラクターとして複数者をとりまとめたの応募も可能とします。

参加者は，以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・本システムに相当する大規模プロジェクトの計画および実施の能力を有すること（過去の実績等により判断）
- ・以下の ~ のいずれかの条件を満たすこと
  - CMMI レベル 3 以上の認定を受け，かつこれが継続していること
  - ISO9001 認証を取得し，かつこれを継続していること
  - 国内または海外で，大規模なメーターデータ管理システムの構築実績があること
- ・ISO27001/ISMS 認証を取得していること。またはこれと同等の情報セキュリティ管理システムを確立していること
- ・本システムの成果物として日本語で作成したドキュメントを納入すること
- ・故障や不具合等に対し，日本語での誠意ある対応と十分な技術サポートを行うための運用保守体制を確立すること

#### (2) プロジェクトリーダー要件

本システムの開発に関して，以下の条件をすべて満たすプロジェクトリーダーを選任できること

- ・大規模システム開発プロジェクトへの参加，もしくは運用保守業務の経験があること
- ・複数の大規模システム開発プロジェクトの立ち上げから移行まで，リーダーとして一貫して参画経験があること
- ・提案書作成，プレゼンテーション実施の段階から参画できること
- ・弊社との打合せ，セッションは日本語で実施すること

### (3) その他の要件

- ・ 本事業を円滑かつ継続的に遂行するために必要な経営基盤を有すること
- ・ 過去，現在，また将来にわたって，暴力団，暴力団員，暴力団関係者，総会屋，その他の反社会的勢力（以下「反社会的勢力」と称す）に該当しないこと。また，反社会的勢力と関係を有しないこと

### 3.2 知的財産権等

契約に基づいて作成された納品物から著作権が生じる場合は，納品物の納品完了後に行う弊社の完了確認が終了した時点で，納品物の著作権（著作権法第 27 条および第 28 条に規定する権利を含む）を弊社に譲渡するものとします。

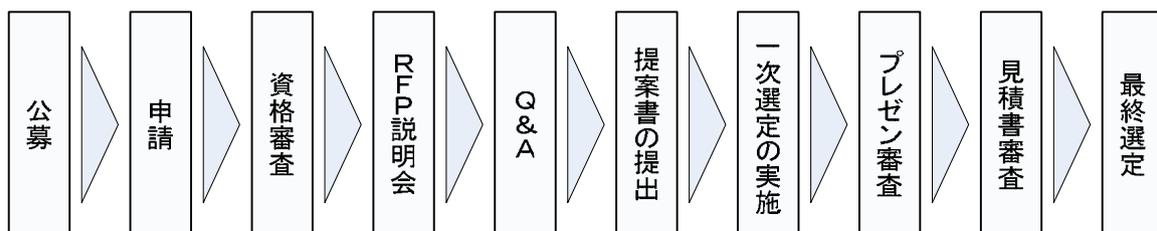
また，弊社に納品する納品物の所有権は，弊社に移転するものとします。

### 3.3 その他の条件

- (1) 本 R F P にかかる公募の受付，契約受付および契約後の業務遂行等において必要な弊社との意思疎通については，すべて日本語で実施するものとします。
- (2) R F P 説明会実施時に，弊社から提案依頼書を書面もしくは電子データにて提供します。機密情報保護のため，資格審査合格者には添付書類の「機密保持に関する誓約書」を提出していただきます。また，弊社から提案依頼書以外の情報を提供する際には，別途機密保持に関する手続きを行っていただく場合があります。
- (3) 参加者が本 R F P の受付に際し，要する下記の費用を含めたすべての費用は，参加者の負担といたします。
  - ・ 申請書類の作成および提出に要する費用
  - ・ R F P 説明会への参加に要する費用
  - ・ 提案書の作成および提出，プレゼンテーション（デモンストレーションを含む）の実施に要する費用 等
- (4) 本 R F P にかかる内容等は，本要領に記載されているものに限定されるものではありません。また，弊社が必要と認める場合には，4 項の公募フローの変更，その他本要領に記載される条件等の変更を行うことがあります。
- (5) 今回提案依頼した一部またはすべてを，弊社都合により発注しない場合があります。

## 4 公募手続

参加者の公募開始から最終選定までの流れ（フロー）は以下の通りです。



### 4.1 公募期間

平成 26 年 6 月 12 日（木）～平成 26 年 6 月 23 日（月）17 時

#### 4.2 参加意思の確認

以下の必要書類の提出をもって、参加意思の確認とします。

##### (1) 必要書類

公募型プロポーザル応募用紙・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 通

参加資格(技術資格要件等)申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 通

最新の会社概要，決算報告書(至近の3年間)・・・・・・・・・・1 通

ただし，弊社の取引会社として登録済の場合は書類の提出は不要です。

機密保持に関する誓約書・・・・・・・・・・・・・・・・・・1 通

3.1 項の資格審査合格者のみ

##### (2) 提出方法

郵送または持参

##### (3) 提出先

書類送付先：〒980-8550 仙台市青葉区本町一丁目7番1号

東北電力株式会社 資材部(資材契約) M D M S 調達担当宛

##### (4) 提出期限

・4.2-(1)項 ~ の書類：平成26年6月23日(月)17時必着

・4.2-(1)項 の書類 : 資格審査の合格者に対し，別途ご連絡します。

#### 4.3 資格審査の実施

4.2-(1)項 ~ の書類に基づき，弊社で資格審査を公平かつ厳正に実施します。

この結果，R F P 説明会に参加いただく場合は，弊社から説明会への参加をご案内します。

また，説明会への参加をお断りする場合においても，その旨を弊社からお知らせします。

#### 4.4 R F P 説明会

提案依頼にあたり，R F P 説明会を実施します。説明会において提案依頼書を交付しますので，提案依頼書に基づき提案書の作成をお願いします。なお，説明会へのご参加は，各社2名までとさせていただきます。

R F P 説明会の実施概要

(1)実施時期：平成26年7月3日(木)(予定)

(2)参加資格：4.3 項の資格審査に合格し，「機密保持に関する誓約書」を提出された参加者  
R F P 説明会に参加されない場合は，辞退されたものとして取り扱います。

(3)詳細については，資格審査後にご案内します。

#### 4.5 提案依頼後のスケジュール概要

詳細は提案依頼書の中でお知らせしますが，概要は以下のとおり予定しております。

(1)提案書の提出期限：平成26年8月下旬

(2)一次選定の結果通知：平成26年9月下旬

(3)プレゼンテーション実施時期：平成26年10月上旬

(4)採否の通知：平成26年11月中旬

#### 4.6 選定方法

- ・弊社でプレゼンテーション前に提案書の内容を元に，書面上で一次選定を実施します。
- ・選定は事前に弊社にて設定した評価基準に基づき，公平かつ厳正に実施します。
- ・その後，一次選定合格者にプレゼンテーション（デモンストレーションを含む）を実施していただき，提案書・プレゼンテーションの内容と質問事項に対する回答および価格面から公平かつ厳正に最終選定を実施します。

#### 5 その他

##### (1) 提出書類の取扱い

公募手続きの中で弊社に提出された書類（申請書類，提案書，見積書，プレゼンテーション資料等）は，審査以外の目的に利用しませんが，弊社が必要と認める関係者に開示することがあります。また，弊社へ提出された当該書類は，理由の如何を問わず返却いたしかねますので，ご了承ください。

##### (2) 提出辞退の申し出

RFP説明会へのご案内以降に，説明会への参加または提案書の提出を辞退される場合は，任意の様式で書面により申し出ていただきますようお願いいたします。

#### < 添付書類 >

公募型プロポーザル応募用紙  
参加資格(技術資格要件等)申請書  
機密保持に関する誓約書

4.3 資格審査の合格者のみ提出

#### < 本件に関するお問い合わせ >

下記アドレスに，電子メールにて日本語でお問い合わせ願います。

s.tohoku-mdms.ku@tohoku-epco.co.jp

以 上